

だい  
「(題) かくを おもうしゅんかん」

じどう ぶ  
児童の部

せいと ぶ  
生徒の部

いっばん ぶ  
一般の部

まいめ  
枚目

しめい  
氏名 クヱノ ティ ヒエソ ルオノ

きょうは日本にきてから、かくを おもうしゅんかんについておはなさせて  
いただきます。ふだんのじをがしきできづがなりこともありますが、やすみのひや  
とくべつなひとくにしょうがつのちがづくごろになると、こきょうやかくへの  
おもひがよりのよくなります。けんごしはたじぶ、日本のせいがつになれてきましたか  
ごしはにきたころはかくにビデオけんををしなかつたんです。そのひゆうはせんさんの  
がおをみるよおもわずなみたがこぼれそうになるからでした。たまにここのかからなが  
れるひんてうてきなきよくをきくと、こきょうへのさびしさがこころにしめわたります。  
かくがあつまっておしじりよりをたのしんでいるころは、があたまをよぎります。そんな  
ときさびしさがこころをよぎります。だから、しごともあるし、おねをちよきんしなればならぬ  
ので、かんたんにかえられるしやうきょうではありません、それでも、かくのふがしあひと  
きょうゆうしたおもひで、か、しごとのながで私をさそえてくれます。

いつのまにか、せなががういさくかえってきたけど、こころながではおおきなそんごいて  
ときにははぶつかりはなさないことがあつてもかまもてくれる。だれにでもいる  
けど、かわりがいなじのがお母さん。